

平成30年度県政モニターアンケート

やまなしの建設業に関するアンケート調査結果

本県建設業の活性化を一層推進するための基礎資料として活用させていただくため、県政モニターによるアンケート調査を実施しました。

1 アンケート調査の実施期間

平成30年8月

2 県政モニター数

郵送 250人

インターネット 150人

400人

3 回答数

郵送 198人(回答率79.2%)

インターネット 124人(回答率82.7%)

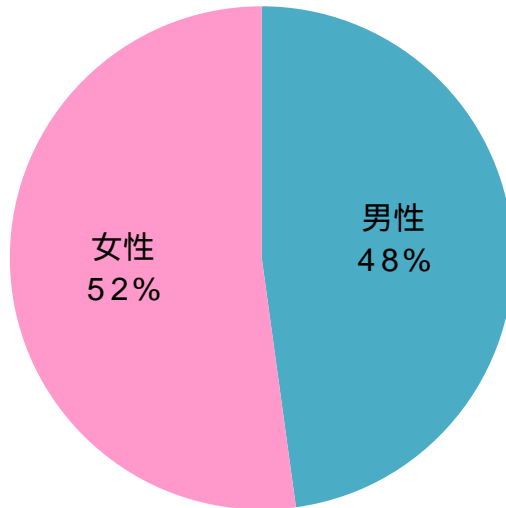
322人(回答率80.5%)

集計の百分率は小数第1位を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります。

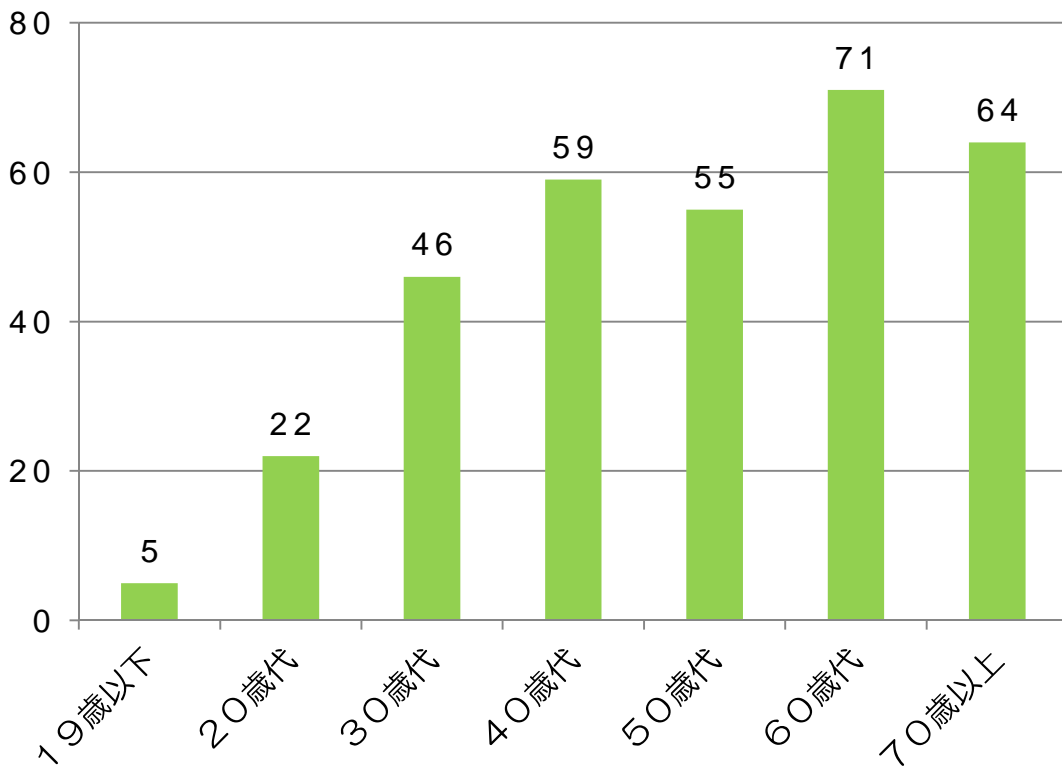
回答者の属性について

【F1】 あなたの性別を教えてください。(回答数：322)

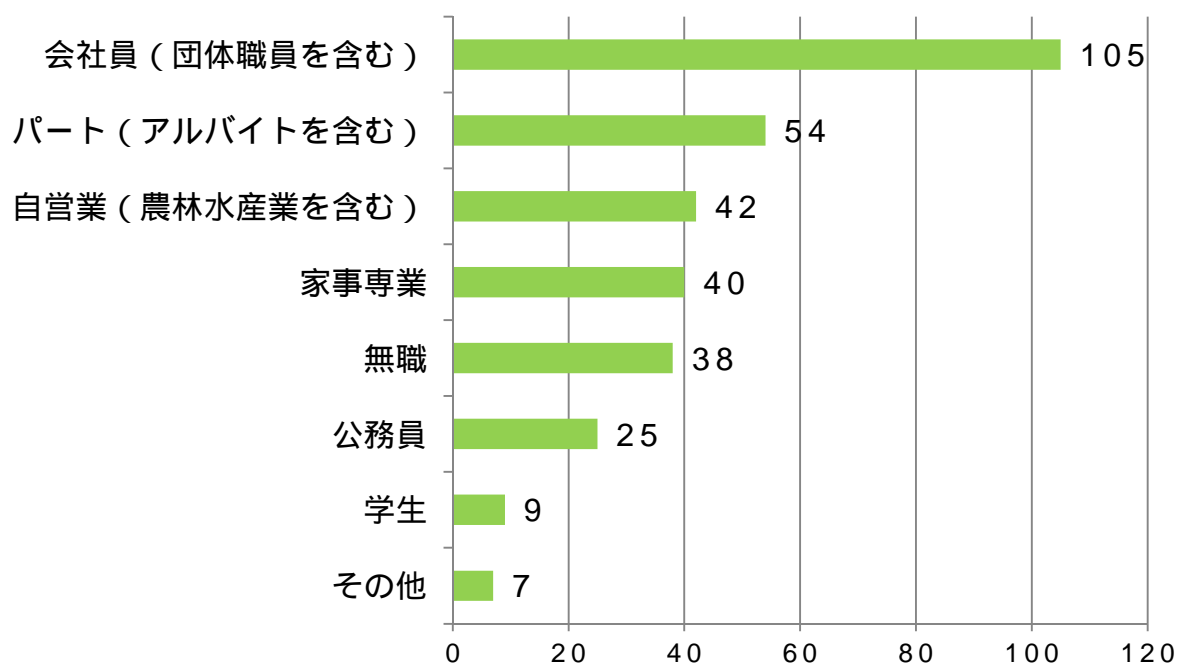
1 男性 2 女性



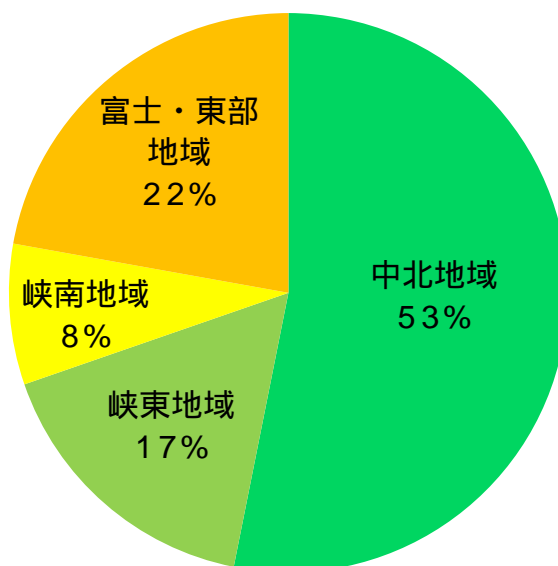
【F2】 あなたの年齢を教えてください。(回答数：322)



【F3】 あなたの職業を教えてください。(回答数：320)



【F4】 居住地域を教えてください。(回答数：320)



中北地域(甲府市・韮崎市・南アルプス市・北杜市・甲斐市・中央市・中巨摩郡)

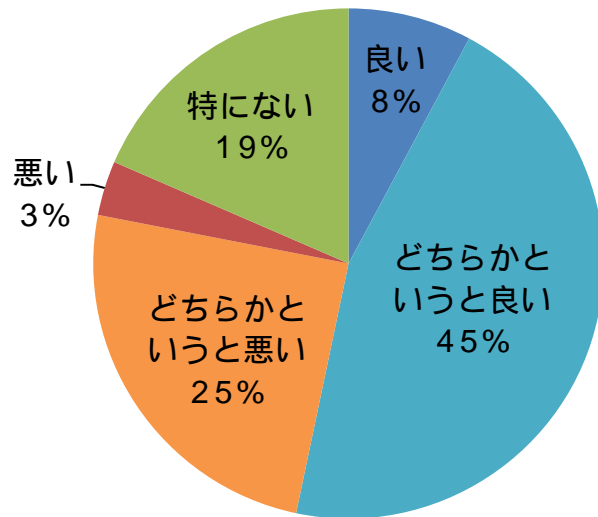
峡東地域(山梨市・笛吹市・甲州市)

峡南地域(南巨摩郡・西八代郡)

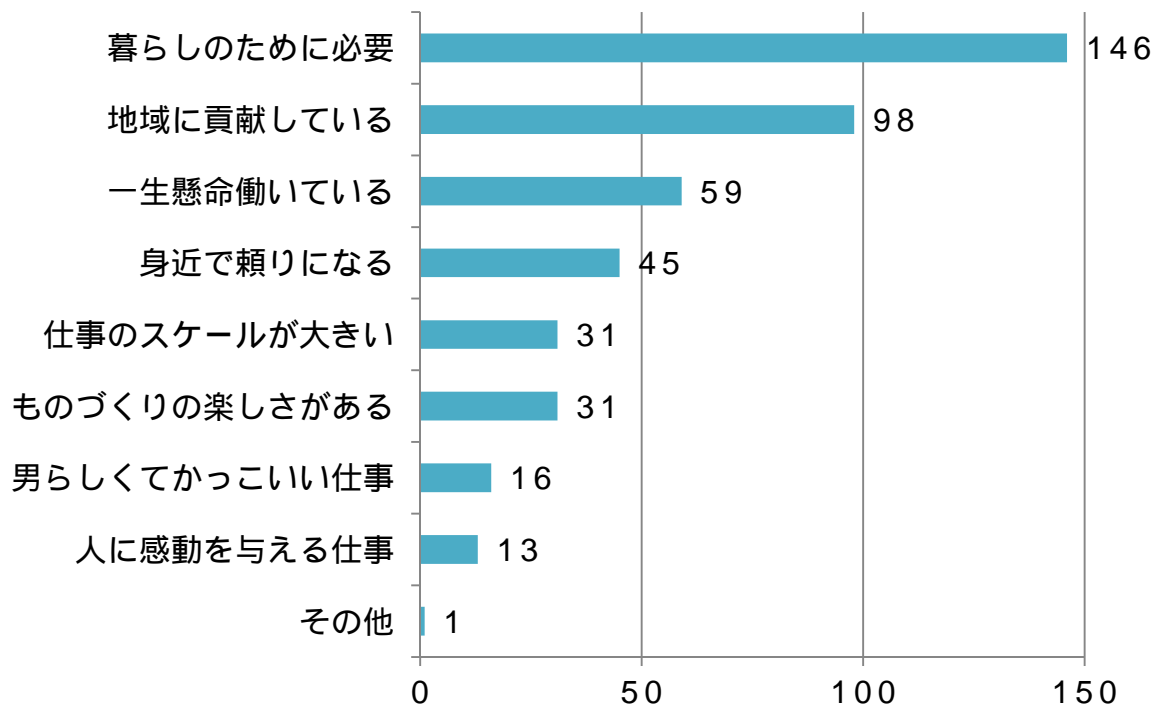
富士・東部地域(富士吉田市・大月市・都留市・上野原市・南都留郡・北都留郡)

建設業に対する印象について

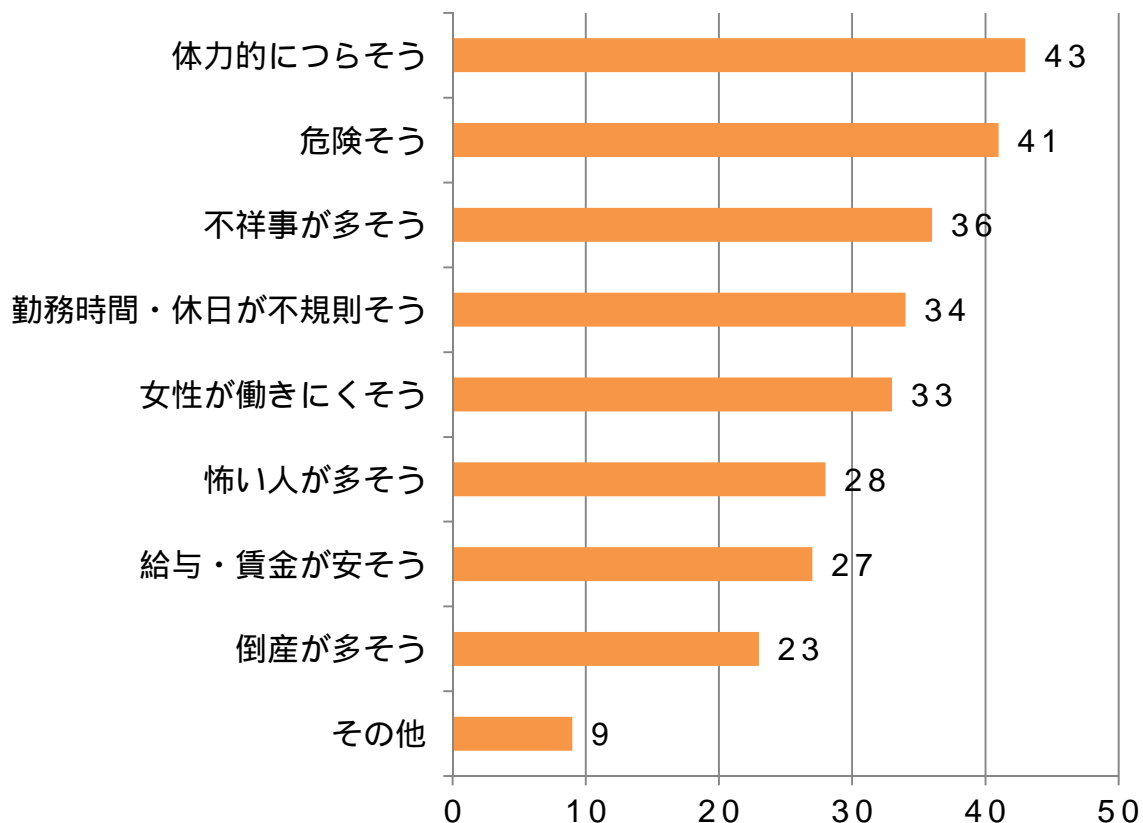
【問1】 あなたの建設業に対する印象について教えてください。(回答数：319)



【問2】 【問1】で「1 良い」または「2 どちらかというとも良い」を選んだ方にお聞きます。その理由について、次の中から選んでください。(複数選択可)
(回答数：174)



【問3】 【問1】で「3 どちらかという悪い」または「4 悪い」を選んだ方におき
 きます。その理由について、次の中から選んでください。(複数選択可)
 (回答数：95)



「その他」の主な回答

仕事量が少ない

新しい事にチャレンジしていない印象

職人の周囲に対する配慮が足りない(意識が低い)

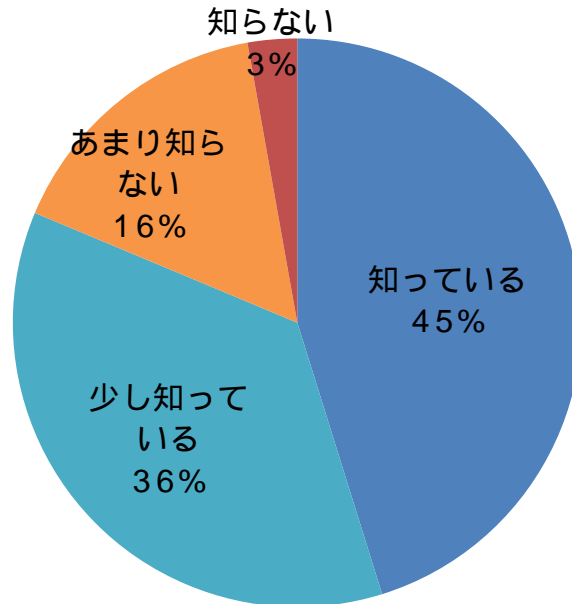
リフォームを依頼した大工さんが雑な仕事をして、納期も遅く、信用がなくなった
 よく聞くのが「談合」、競争入札では食いつぶされる業者が出てくるため仕方ないこ
 となのかもしれないが、コンプライアンス上問題

下請けの下請けなど存在し、水増し請求や責任感のない仕事が多いわりに高い売り
 上げが疑問

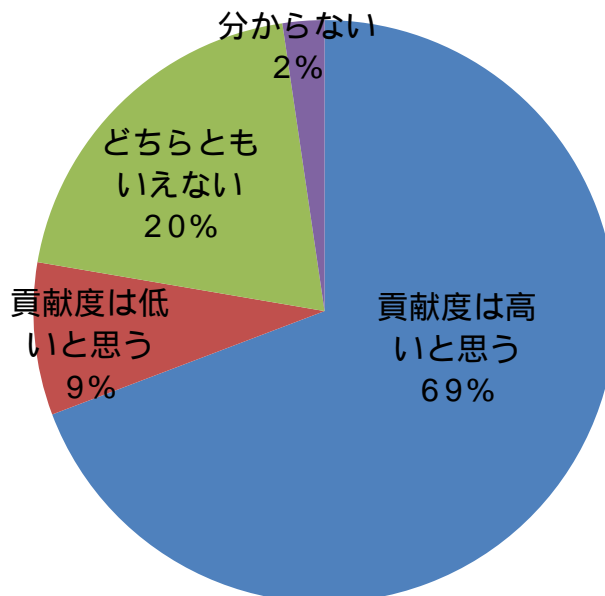
頑張って勉強して頭脳職についている人より、勉強せず遊び体を使った職の方が高
 給なのは解せない

建設業の役割や地域貢献について

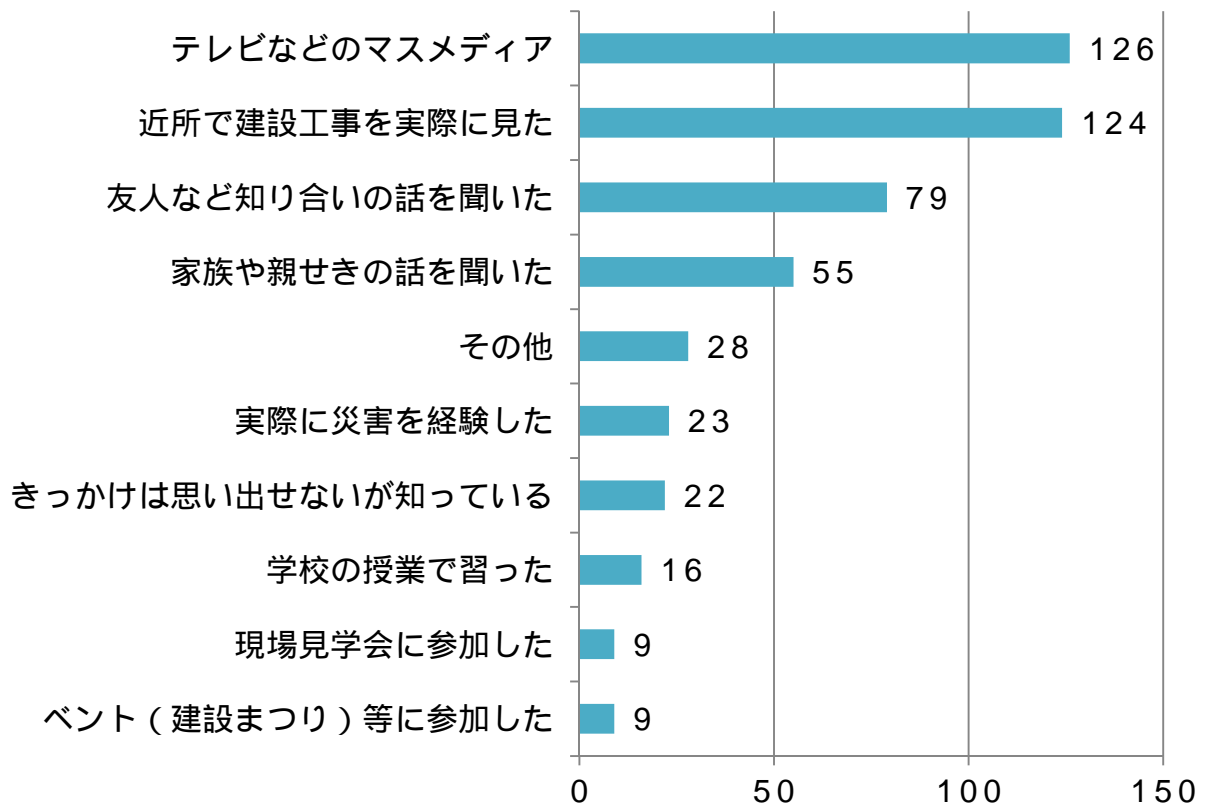
【問4】 建設業は、道路や橋などの社会インフラの整備、良質な住宅等の提供、除雪、災害時の復旧対応など、地域において重要な役割を果たしています。これらの建設業の役割について知っていますか。（回答数：321）



【問5】 【問4】で「1 知っている」または「2 少し知っている」を選んだ方におきます。建設業の地域（地元）への貢献度について教えてください。（回答数：260）



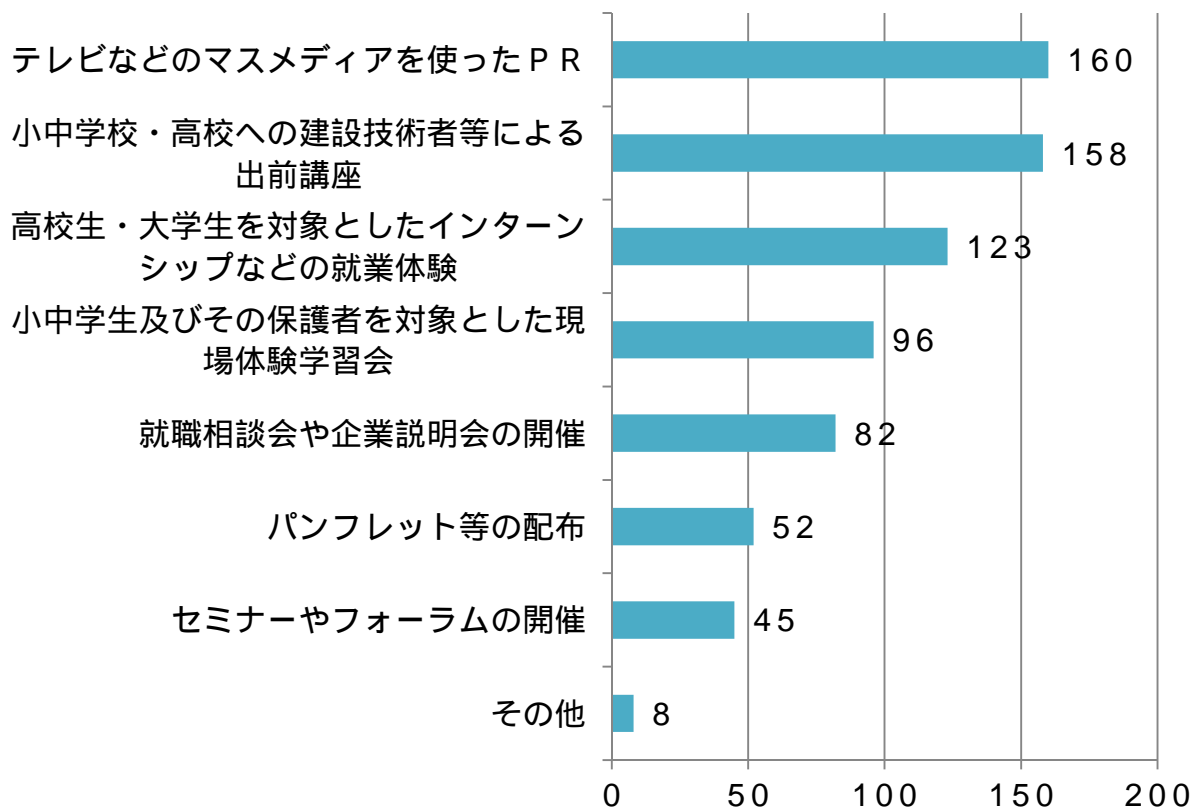
【問6】 【問4】で「1 知っている」または「2 少し知っている」を選んだ方におききます。建設業のことを知ったきっかけについて、次の中から選んでください。
 (複数選択可)(回答数：252)



「その他」の主な回答

- 除雪作業を実際に見た
- 災害時、諸工事にすぐ対応してくれた
- 建築について学んでいた
- 建設業(または関連企業)に従事している
- 家族、親戚が、建設業に従事している

【問7】 建設業の重要性について知る機会として、また、建設業の仕事に興味を持つ機会として、どのような機会があれば良いと思いますか。次の中から選んでください。(複数選択可)(回答数：319)



「その他」の主な回答

学校教育

小中学生に地元業者による地域貢献の現場を見せる

雪かき等地域貢献

実際に建物や道などを見て、日頃自分達がどれだけ利用しているか感じるのが一番

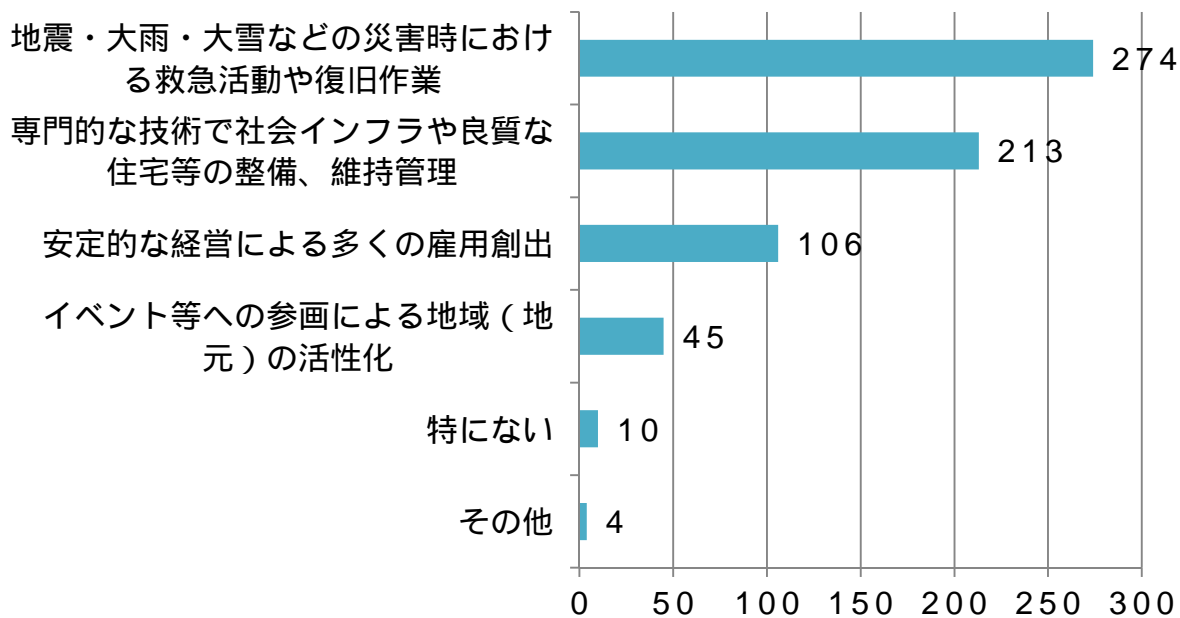
3Kの職場、休日が少ない、月給ではなく日給月給、談合、これらを改善しない限り

今の若者たちは建設業に見向きもしない

知りたい人はネットで調べると思う

重要性という点では他業種もある

【問8】 地域の建設企業に期待することについて、次の中から選んでください。(複数選択可)(回答数：321)



「その他」の主な回答

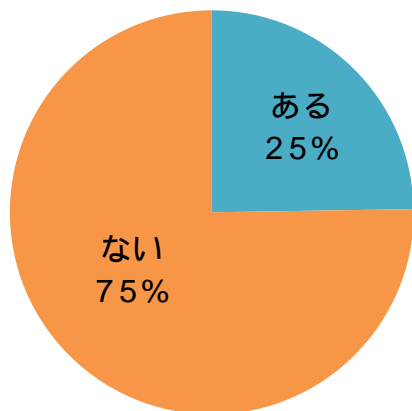
コンプライアンス遵守

クリーンな事業活動を営んでもらいたい。「談合」や「賄賂」等の噂が聞こえてくるようでは、この業界に未来はない

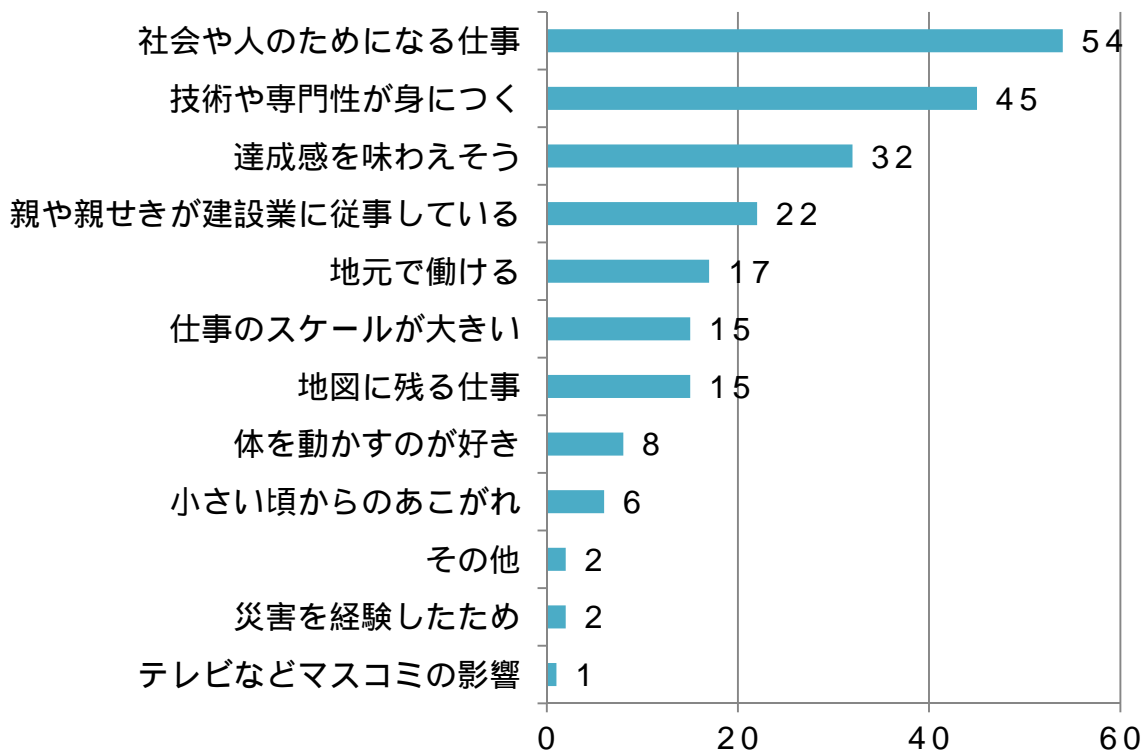
農閑期の重要な収入源、雇用源になっている

建設業への就職について

【問9】 これまでに就職先として建設業に自分が就きたい、または家族、親せきに就かせたいと思ったことはありますか。(回答数：319)



【問10】 【問9】で「1 ある」を選んだ方におききします。その理由について、次の中から選んでください。(複数選択可)(回答数：81)

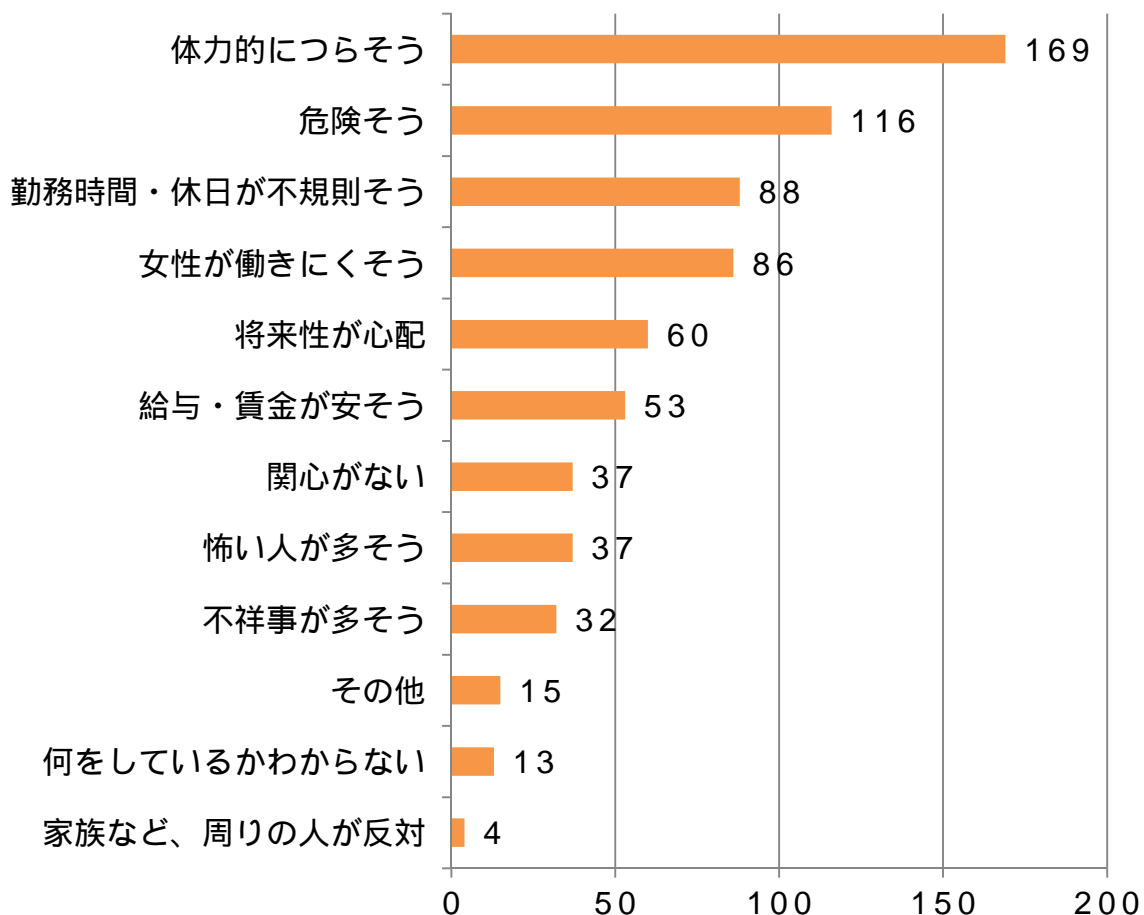


「その他」の主な回答

教え子が就職

親戚が大手ゼネコンに勤務している

【問11】 【問9】で「2 ない」を選んだ方におききします。その理由について、次の中から選んでください。(複数選択可)(回答数：241)



「その他」の主な回答

就職を選ぶ段階で建設業に対する知識等を知る機会がなかった

昔は建設業＝男の仕事だった。若ければやってみたかった

将来、就きたい職業が異なる

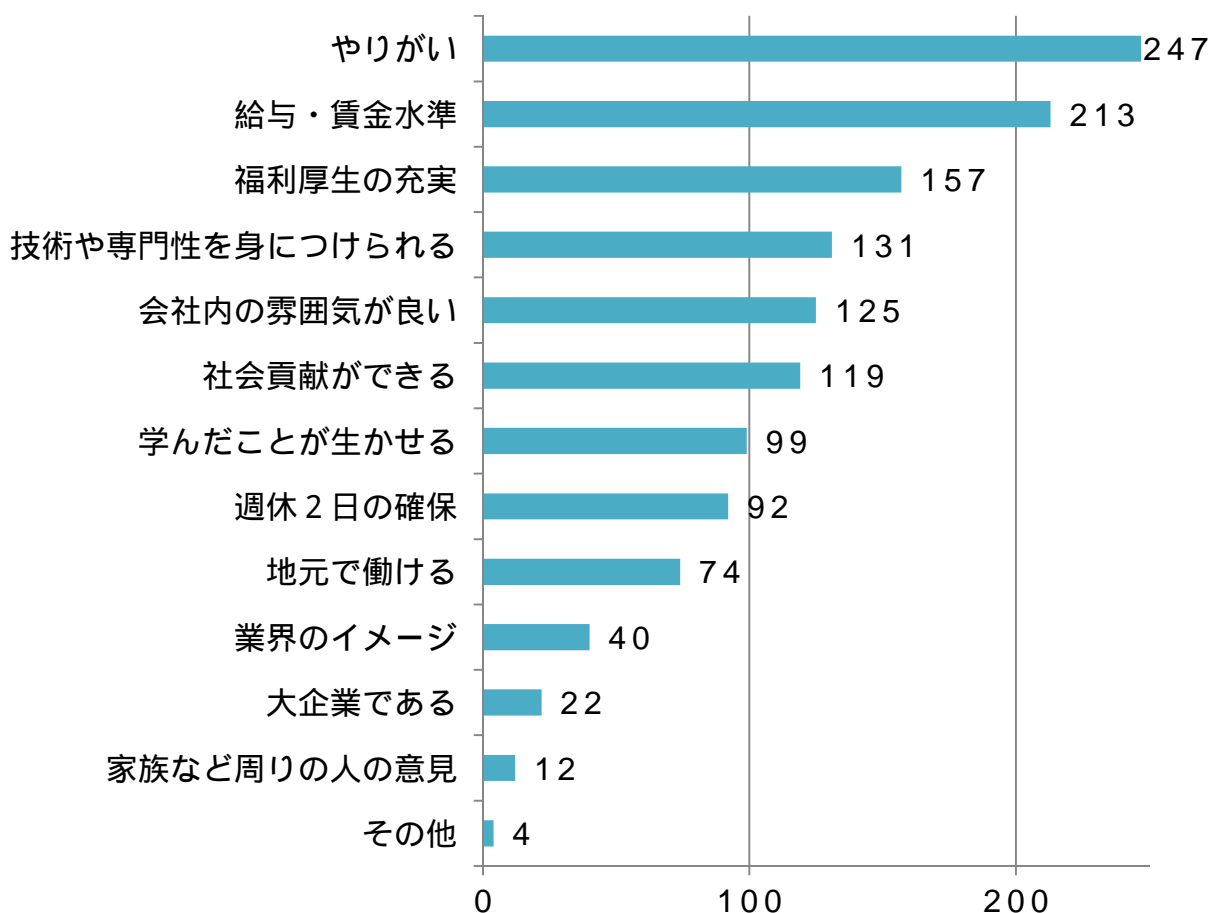
自分には適性がなさそう

談合を止めてほしい

入札で予定価格と落札額がほぼ一致しており、不透明な部分が多く信用できない

日雇い労働者を連れてきてキャンプ場で殺害した事件が起きている。裏で何をやっているかわからない

【問 12】 就職を考える上で、重要な要素は何だと考えますか。次の中から選んでください。(複数選択可)(回答数：317)



「その他」の主な回答

体力的に定年まで働きつづけられる。安全である

コンプライアンスやCSR(企業の社会的責任)等、経営者の意識改革

人間関係

【問 13】 県内建設業の活性化推進についてご意見などがありましたら、回答用紙に自由にお書きください。

大切なモノ作りの観点で、アピールすべき

自分が関わったものが形になって後に残るのはすごいことだと思うので、勤務の不規則さがあるなら少しでも解消する方向に向かえば魅力のある職業だと思う

専門性や技術の高さをまずは従事者自らが持ち、自分の仕事に誇りをもっていることを出前講座などで伝え、若い人に関心をもってもらえたらいい

自らの存在、社会的意味の現し方が他の業界より下手である。もっと自信をもってその価値をPRする努力が必要

建設業について小さいうちからどんなことをしているのかを知る機会を増やすことが大切。ダンプカーやショベルカーへのあこがれはあるかもしれないが、仕事としてのイメージがわるような具体的な（選択肢の一つになるような）情報の発信が必要

道路工事ひとつにしても、見かけたら道路を造ってくれてありがたいの気持ちを大人がもち、子供と一緒に感じられるような子育てができたら理想

工業高校や工業高専等の教育機関の充実、さらに学びたい人には大学に進学できる道をつけること。工業系に進むと就職しか選択肢がないと、親も子も選びにくくなる。若い人には夢を持って進んで欲しい

人材不足の中で如何に建設業に係わる専門家や労働力の確保ができるかがポイントになる。一般家庭では耐震補強と老朽化対策を考えているが思うように進んでいない

これからは新しいものを作るより保全、修理、管理が大切。新しいものを作ることは、将来に向かって開かれていてやりがいを感じることができるが、修理、保全、点検に生産性はないが、大事なこと

インフラは「造る」から「直す」時代へ。行政や住民を巻き込んだ危険箇所発見ツアーの実施をするとよい

学校などの公共施設の整備に貢献していただきたい

道路の新設は便利さとともに地域間格差も生む（旧道での廃業が目立つなど）、活性化には人口減少も影響する

必要性や有用性が高く、県民や市民にその必要性を十分に説明できる内容の公共事業（工事）を安定的に創出することが、建設業の安定につながる

公共事業個別毎の必要性の厳格化、積算額の透明化、入札制度の適正運用と丸投げ施工実態の解消、施工技術のレベルアップと完成検査の厳格化

公共工事の振り分けに不公平感がある

女性が活躍する時代。積極的な女性の採用でクリーンなイメージへ

女性の働ける環境があるなら、それをアピールすればよい。やはりトイレが心配
3K のイメージ先行しているので、まずはイメージ改善を。小学生を対象とした仕事紹介などがよい

高齢化と3Kのイメージを払拭することが課題

高齢化と談合のイメージが良くない

建設業は社会的責任が大きいが談合等でイメージがとても悪い

贈収賄の温床のイメージが強い。これを積極的になくす姿勢が必要

談合などしないで、まじめにコツコツ社会や人のためになる仕事をしてほしい

信頼が持てない。五湖周辺道路が悪い。除雪に差があり利権が絡んでいると思う

建設業 = 怖いというイメージ

土建屋(ドケンヤ)、土木作業員(ドボクサギョウイン)、談合(ダンゴウ)等、濁音混じりの
揶揄・皮肉・卑下されることの多い業界である

県内における建設業のイメージは、商業施設、住宅等の建築、道路、橋などの建設など
男性優先の世界に限られているように感じる。事業の一部にディスプレイ、イベントの
企画などの空間設計、施工を含む企業があれば、もっと地元への就職先を決める選択肢
や女性進出の幅が広がる

町の土木屋あたりでは給料が安い、仕事がないので休め、日給月給なので休みが増える
とお金が減る、給料が遅れるなど、良いイメージがない

労働体制・給与等をしっかりと整備し、担い手の確保をしてほしい

父親が自営の建設業で母も協力していた。変な仕事であると子ども心にも強烈な印象を
受け、自分が携わりたかったことは一度もない。ただ、大切な仕事であると思う。

もっと待遇が改善され印象が良くなれば、若い人の参画も期待できる

最近では、お祭りなどで子供たちに重機を体験させるなど、イメージをやわらくしてお
りますが、まだまだきつい、危険な仕事のイメージが強い。それに見合う給料など支払い、働く人のレベルアップが必要

建設業はつらい仕事で人が集まらず、外国人を採用している事もあると聞く。日本のす
ばらしい技術を残すために何ができるか、消えてから後悔しても遅い。働き方改革が叫
ばれる中、労働条件を改善し、喜んで建設に進めるような環境作りが大切

この道路を作った人、この学校の建築に関わった人、などもっと顔が見えるようになると
親近感がわく

県の公共施設など建築過程を掲示した展示がどこかの壁にあれば目に止まる。何とか工
法や耐震をこうしているなど掲示されていれば、興味をもつ子どももいる。建設業の見
える化が必要

建設業の方々が持つ技術について私たちは知らないことが多いと思うので、わかりやす

く、おもしろく、特殊な技術や知識を披露してもらう機会があると、仕事の面白さが伝わると思う

個人業者の見える化、建築費用の相場価格の公表、いい大工と良くない大工の見分け方など、セミナーがあれば参加したい。住宅メーカー主催だと営業があって行きにくいので、県主導セミナーやフォーラムで県民が良い建設を知り、県民意識が高まれば、ニーズに合わせて建設業も活性化する

夏休みの工作イベントを開催し、県内の建設業の方に協力してもらい、本棚やドールハウスを作る。科学館のイベントとコラボして、耐震や強度のメカニズムを科学的に子ども達に伝えることも良い

企業として地域のイベントに参加し親睦を図れば、信頼感が生まれ活性化につながる

継続した仕事があることが大切。中小企業が頑張れる環境が整うことで大手企業へ押し上げができる

中小企業の経営者などの意識改革が必要。また、現場で働いてる人たちへの配慮が欠落しているのが良くない

下請け、孫請け、... の構造は、大きな仕事を遂行する上で必要不可欠とは思いますが、極端な下請け以降の締め付け（苛酷条件）である。健全な構造を維持することが、ひいては県内の建設業の活性化につながる

プライス・リーダーになれなくて、いつも請負(ウケマケ)の脅威にさらされている
どんぶり勘定が存在し、経営の透明性・近代化に劣勢が残る

自治体が入札で、厳しい価格を設定しすぎないようにしてほしい

週休2日にしても大丈夫な金額・後期を設定していただきたい

大雪の時、近隣の小中学校は一週間臨時休業となったと聞いた。実際に大通りに出るまでが長い我が家も身動きが取れなかったが、大きい道路はもちろん、通学路等の雪かきなど市町村だけでなく建設業の方にも地域のためにすぐに活動していただけるとありがたい

除雪作業に感謝

災害時の建設業者の対応に感謝